

# 競技審判上の注意事項

- 1 競技は、2014-2015年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程及び、公認審判員規程により行います。
- 2 試合数が多いので競技の進行に協力して下さい。
- 3 試合コール後5分以内にコートインしない選手は、棄権とみなします。
- 4 進行上タイムテーブル等の変更を行う事がありますので、進行係のアナウンスに注意をお願いします。
- 5 競技中の服装は、大会運営規程第4章第23条・第24条による。  
但し、背面表示は所属チーム名とします。(大阪・大阪府のみ表示は不可とします)
- 6 試合が連続する時は試合と試合の間に最大15分以内の休憩時間を設けます。
- 7 両日共、タイムテーブルの一段目の線審についても、相互線審をお願いします。  
二段目以降は敗者審判とし、次のそのコートの試合に備えて下さい。
  - \* ダブルスの場合は、敗者2名が線審を担当します。
  - \* シングルスの場合は、敗者が線審を担当します。
  - \* 決勝戦については、協会審判部で担当します。
- 8 試合中、選手・監督・コーチ、並びに大会役員以外は、競技場に立ち入らないこととします。  
また、監督・コーチは、マッチにふさわしい服装で臨むこととし、  
ジーンズ・ビーチスタイル・パミュダ・ショーツ・スリッパ・サンダル・裸足は禁止とします。
- 9 試合中、タオル・ラケット・ドリンク等は主審の横にあるカゴに入れて下さい。  
この際、ドリンクは倒れてもこぼれない容器(スクイズボトル等)を使用して下さい。
- 10 試合中、携帯電話が鳴った時は16条6項(4)の違反とみなし、16条7項を適用します。
- 11 審判の判定に対する「抗議」「異議」は認めません。  
判定に対して疑問のある場合は、当該プレイヤーが「質問」することは認めます。

## 一般上の注意事項

- 1 各自の持物は各自で責任をもって管理すること、  
もし、紛失盗難等あっても大会本部は責任を負いません。
- 2 競技中の負傷等については、大会本部は責任を負いません。  
ただし、大会保険には加入しています。
- 3 昼食時間は特に設けないので進行に支障のないよう各自とって下さい。
- 4 場内は土足厳禁です。
- 5 場内は禁煙です。喫煙は所定の場所にて行って下さい。
- 6 舞洲アリーナは、ゴミ箱がありませんので放置しないで各自が必ず持ち帰って下さい。
- 7 舞洲アリーナの駐車場には限りがありますので電車・バス等をご利用下さい。